

財務諸表に対する注記

公益財団法人ミズノスポーツ振興財団

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物附属設備及び什器備品・・・定率法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理
税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	13,592,789,550	14,249,446,050	0	27,842,235,600
小 計	13,592,789,550	14,249,446,050	0	27,842,235,600
特定資産				
スポーツ普及振興助成拡大積立資産	0	58,000,000	0	58,000,000
小 計	0	58,000,000	0	58,000,000
合 計	13,592,789,550	14,307,446,050	0	27,900,235,600

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	27,842,235,600	(5,851,200,000)	(21,991,035,600)	(0)
小 計	27,842,235,600	(5,851,200,000)	(21,991,035,600)	(0)
特定資産				
スポーツ普及振興助成拡大積立資産	58,000,000	(0)	(58,000,000)	(0)
小 計	58,000,000	(0)	(58,000,000)	(0)
合 計	27,900,235,600	(5,851,200,000)	(22,049,035,600)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	900,000	844,875	55,125
什器備品	44,000,000	43,999,999	1
合 計	44,900,000	44,835,751	64,249